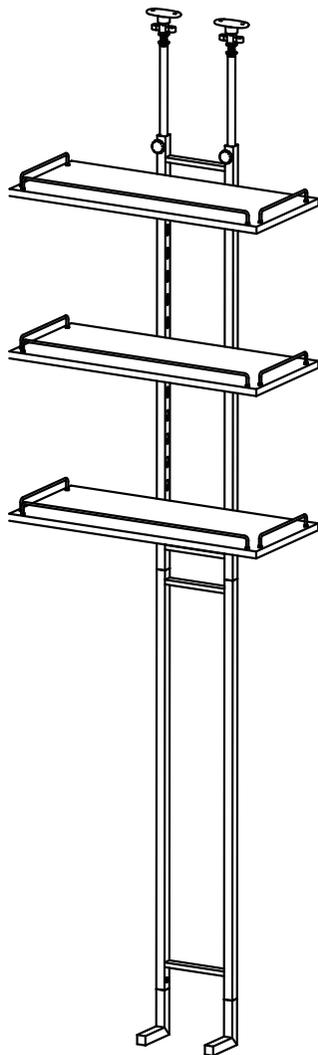


PPLR 組立説明書

幅約600x奥行約282x高さ約2000-2600mm



材質：スチール / パーチクルボード
 表面加工：粉体塗装 / メラミン化粧板
 原産国：中国

この度は当商品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
 ご使用前に、この取扱・組立説明書を最後までお読みのうえ、正しい使い方で末永くご愛用ください。
 なお、この説明書はいつまでもご覧いただけるように大切に保管いただきますようお願い申し上げます。

組立て前に必ずよくお読みください。

●ご準備いただくもの

- ・はさみ、またはカッターナイフ、プラスドライバー
- ・少し大きめのダンボール、またはやわらかい布 (タオルや布団等)

●組立て時の注意

- ・必ず 説明書の順番通りに組み立ててください。順番を変えると、商品が破損したり使用できない場合があります。
- ・安全に組み立てるために 2人以上で作業を行ってください。
- ・組み立ては平らな場所で、床などに傷がつかないように、ダンボールや柔らかい布等を敷いて行ってください。
- ・部品は正確に取り付けてください。



使用上の注意

誤った取り扱いをすると、人がけがをしたり、物的損害の発生が想定される内容を示しています。

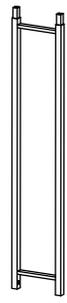
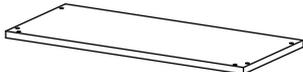
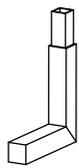
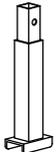
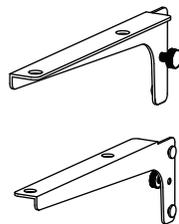
用途：室内用家具

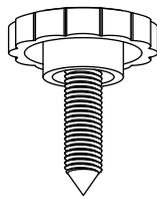
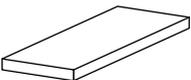
用途以外の目的には使用しないでください。

- 熱いものを長時間のせないでください。
- めれた場合はすぐ拭き取ってください。
- 火気や暖房器具のそばでは使用しないでください。火災や、やけど、製品の変形のおそれがあります。
- 必ず水平で安定した場所に設置してください。
- 乗る、ゆするなどの無理な力をかけないでください。
- 移動する際は、のせてあるものをすべて下ろしてください。
- フローリングの床など傷つきやすい床面での使用は、床のキズ、へこみなどの原因となりますので十分ご注意ください。
- 使用しているうちにネジにゆるみが発生し、ぐらつくことがありますので定期的に締め直してください。
- 柔らかい素材のため、硬いものや尖ったものが当たるとキズ・へこみの原因となりますのでご注意ください。
- 腐食やカビ・変形・変色の原因となりますので、以下のことにご注意ください。
 - ・直射日光の当たる場所や、高温多湿になる場所に長時間置かないでください。
 - ・水分、油、洗剤などが付着した場合は、素早く拭き取ってください。
 - ・シール、テープなどを貼らないでください。
- 接着剤に含まれる有機溶剤 (ホルムアルデヒド) が残っていることがあります。においが気になる時は、換気をよくしてご使用ください。
- 天災などの不可抗力や、不当な修理・改造による事故・破損に対する補償は致しかねます。
- 製品および梱包材を廃棄される際は、お住まいの自治体の取り決めに基づいた処理をお願いします。

点検・お手入れについて

- 汚れをおとす際は、薄めた中性洗剤で拭いた後、固く絞った布等で完全に洗剤分を拭きとってください。水分等が残りますと後が残るおそれがあります。アルコール、ベンジン、漂白剤、みがき粉等は使用しないでください。
- ネジ類は、その取付けが確実かどうか、定期的に点検してください。

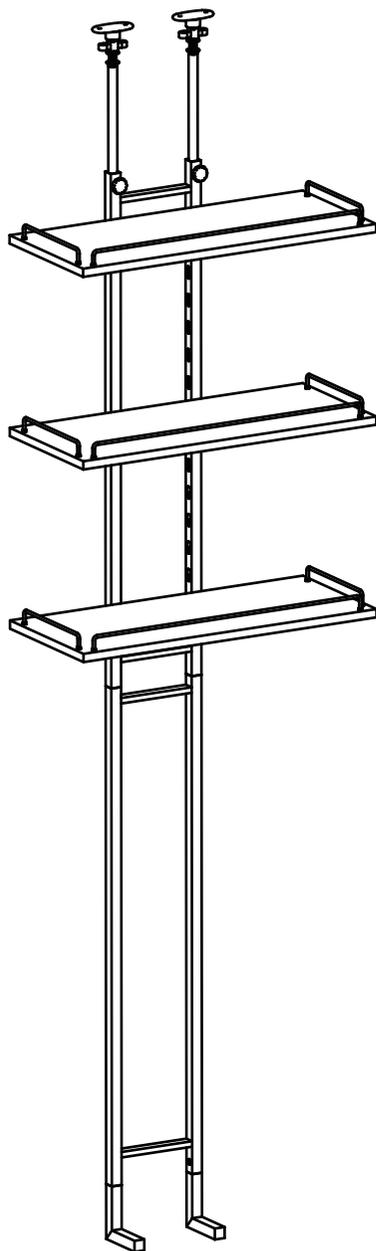
部品一覧		
● 数量を確認しましょう。		
①突っ張りポール×2 	②フレーム上部×1 	③フレーム下部×1 
④ラック板×3 	⑤可動棚用柵長×3 	⑥可動棚用柵短×6 
⑦ポール脚 A×2 	⑧ポール脚 B×2 	⑨棚受け金具セット×3 

付属部品一覧	
● 数量を確認しましょう。	
A ネジ×4  M6x12	B 調整のぶ×2 
C 固定のぶ×12(予備1) 	D 六角レンチ×1 
E 傷防止シート×4 	

<p>ステップ1</p> <p>使用金具</p> <p>A ネジ M6x12 ×4</p> <p>D 六角レンチ</p> <p>E 傷防止シート ×2または4</p>	<p>②フレーム上部と③フレーム下部を、フレームの向きに注意して差し込み D.六角レンチを使って、A.ネジで取り付けます。 接地面に合わせて⑦⑧ポール脚A,Bのどちらかを選びフレーム下部に取り付けます。 ※どちらかのポール脚を選んだ際、図の位置にE.傷防止シートを貼ってください。</p>	<p>ステップ2</p> <p>使用金具</p> <p>B 調整のぶ ×2</p>	<p>突っ張りポールをフレーム上部に差し込み、B.調整のぶで軽く締めておきます。</p>	<p>ステップ3</p> <p>使用金具</p>	<p>④ラック板に⑤⑥の可動棚用柵長,短を図のように差し込みます。</p>
--	--	--	--	---------------------------------	---------------------------------------

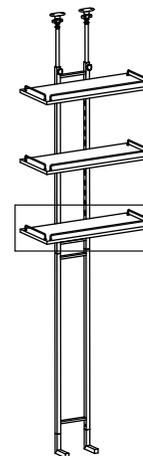
<p>ステップ4</p> <p>使用金具</p>	<p>⑨棚受け金具セットを向きに注意して固定のぶでお好きな高さに差し込みます。</p> <p>※こちらのネジは棚受け金具についております。取り付ける際はネジを緩めてからポールに差し込み、その後ネジを再度締めて固定してください。</p>	<p>ステップ5</p> <p>使用金具</p> <p>C 固定のぶ ×12</p>	<p>④ラック板3枚を⑨棚受け金具セットにC固定のぶを使って取り付けます。</p>
---------------------------------	---	---	---

完成



耐荷重に関しまして

転倒や破損の原因になりますので耐荷重を超える重量を乗せないようご注意ください。また、一点集中や偏りは避けてご使用ください。ラック板耐荷重に関しては、下記の通りです。



ラック板耐荷重
一段につき
約15kg

突っ張り固定方法

始めにレバーを時計回りに回しきり、バネが完全に伸びている状態にして下さい。次に調整ノブをゆるめて、突っ張りポールを伸ばし天井に押し当ててから調整ノブを固定します。

次にレバーを反時計回りに回して天井とポールを固定します。

